G S J 地球をよく知り、地球と共生する 地域 二 ユース





1月号

1	年頭のご挨拶 - 防災・減災への思い -	中尾信典
4	資源産業と地質との関わりを直接学べる南関東たの見学会の魅力とは -石油技術協会の見学会での実施経験を振り返って(温故知第5部 特別見学会(地質編)3:養老渓谷中瀬遊歩道と大山林道での梅ヶ瀬層や大田代層の見学	新の旅) —
27	GSJ Webinar 2022:概要報告 吉川美穂・牧野雅彦・宮崎一博・信	尹尾木圭衣
31	盛谷智之氏を偲んで	西村 昭



美い海の産業と環境の調和を科学の力で、環境

一陸-沿岸-海洋研究の最前線-

ハイブリッド 開催

- 亜熱帯島嶼の水循環研究 一持続可能な水資源利用を目指してー …………………・安元 純(琉球大学 農学部)
- 陸域由来のリン酸塩がサンゴに及ぼす 影響の解明
- 長期サンゴ礁研究と今後に向けたメッセージ ……… 酒井 一彦 (琉球大学 熱帯生物圏研究センター)
- ■リン枯渇生態系の戦略
- 衛星リモートセンシングを使った 沿岸生態系評価技術の開発に向けた取り組み ……………… 山本 聡 (産総研 地質調査総合センター)
- サンゴ生育のカギとなる 海水中リン酸塩の分析信頼性の向上に向けて ……… チョン 千香子 (産総研 計量標準総合センター)
- 研究成果の社会実装による産業と環境の調和に向けて 一金融サイドからのイノベーション実現に向けたアプローチー …… 浮辺雅宏(日本政策投資銀行)

事前登録、 講演の詳細は ウェブで

https://www.gsj.jp/researches/gsj-symposium/sympo39/



※ポスターセッションはオンライン対象

お問い合わせ

地質調査総合センター 第39回 GSJ シンポジウム事務局
☑ M-gsj-symposium39-ml@aist.go.jp
〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第 7

日時:2023年3月3日(金) 10時~16時50分(受付開始9時30分)

博物館 講堂 (沖縄県那覇市おもろまち3丁目1-1)

会場:沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー)

定員: 会場 100名 + オンライン 500名

CPD:5単位 (現地開催のみ)

事前登録制

参加費無料

主催:

聞立研究開発法人
 産業技術総合研究所
 地質調査総合センター

共催:産総研 エネルギー・環境領域、 産総研 計量標準総合センター 株式会社 日本政策投資銀行

_{国立大学法人} 後援:沖縄県、琉球大学

> 一般在図点人 沖縄海底資源産業開発機構

地質情報展2023いわて



日につ為 大地の知恵

2023年

時間

9:30~16:30 (最終入館は16:00) ※12日は15:00終了

会場

岩手県立博物館

特別展示

火山・地震に関する防災, 地質資源など

※火山噴火実験、岩手火山ペーパークラフトなど 体験学習コーナーもあります

※要入館料(高校生以下は無料です)

市民講演会

専門家3名の講演

防災,岩手火山,

□□エマヤッ姉ฅタネム、産業技術総合研究所

主催:地質調査総合センター・東北センター、岩手県立博物館、日本地質学会

日本ジオパークネットワーク,東北地質調査業協会,岩手日報社,岩手県地学教育研究会, NHK盛岡放送局,テレビ岩手,岩手朝日テレビ,IBC岩手放送,めんこいテレビ





GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長宮地良典

児 玉 信 介

戸崎裕貴

草野有紀字都宮正志

森 尻 理 恵

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor: MIYACHI Yoshinori

Deputy Chief Editor: KOMATSUBARA Junko

 ${\sf Editors}: {\sf TAKEHARA}\ {\sf Takashi}$

KODAMA Shinsuke

TOSAKI Yuki

KUSANO Yuki

UTSUNOMIYA Masayuki

MORIJIRI Rie

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

地質調査総合センター

地質情報基盤センター 出版室 E-mail: g-news-ml@aist.go.jp Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology

Geological Survey of Japan

Geoinformation Service Center Publication Office

E-mail: g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第 12 巻 第 1 号 令和 5 年 1 月 15 日 発行

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

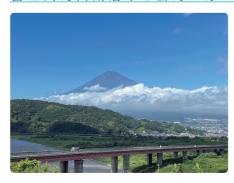
〒 305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第7

GSJ Chishitsu News Vol. 12 No. 1 January 15, 2023

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba, Ibaraki 305-8567, Japan

印刷所



静岡県東部,富士川河口域西方の丘陵地域には(写真手前側), 駿河トラフから続くプレート境界断層である富士川河口断層帯が伏在 していることがよく知られている。断層帯の総延長は約26 km以上あり, 南端は海域に,北端は富士宮市に伸張している。断層の西側が東側 に対して相対的に隆起する逆断層であるとされるが,その活動時期 については明確になっていない。その背後には,冠雪のない黒い富 士火山が鎮座し,その裾野には火山性扇状地が広がっている。

(写真・文:七山 太 産総研地質調査総合センター 地質情報基盤センター/ ふじのくに地球環境史ミュージアム)

Fujikawa-kako fault zone and black Fuji volcano floating in the sea of clouds in the eastern Shizuoka Prefecture. Photo and caption by NANAYAMA Futoshi